

平成 25 年 12 月 7 日

学連 60 周年記念事業についての報告

日本学生ライフル射撃連盟 60 周年記念事業

北海道支部責任者 宮崎裕子

来る平成 26 年は、日本学生ライフル射撃連盟創立満 60 周年の記念の年である。この節目の年に、学連の歴史をまとめた記念誌を作成しようという企画が持ち上がっている。学連の歴史に北海道支部の存在は必要不可欠であり、本部からも完成度の高い支部史の編纂が望まれている。

現在、想定されている調査内容は、以下の通りである。

<歴史>

- ・創立までの経緯
- ・10 年ごとの歴史（○周年史の編纂、記念事業の有無）

<大会>

- ・全日大会の概要（第 1 回～第 60 回：大会要項、開催年月日、大会記録）
- ・各支部大会の概要（第 1 回～：同上）

<役員>

- ・創立時から現在までの役員及び学連委員名（評議員、幹事など）

<加盟校>

- ・加盟校の数、名称（過去に所属していた大学も含む）
- ・加盟校の部長、監督、コーチ名
- ・加盟校の主将、主務、副将、副務
- ・加盟校の創立経緯、創立年月日、連盟加盟年月日

北海道支部で担当する部分は現時点では未定だが、かなりの大仕事になることが予想される。そこで、北海道支部に所属する各校にも、歴史調査の協力を仰ぐ次第である。

歴史調査にあたり、以下の役員を置く予定である。

① 北海道支部責任者（宮崎）

② 学連委員

責任者と OB・OG 委員の間を取り持ち、連絡する係。

各校 1 名（3 年または 4 年の学連員で、責任もって仕事にあたることのできる者）

③ OB・OG 委員

部歴を承知している者、想定される OB 会での実務を担当する幹事長など、各校の調査全般を総括する係。

各校 1 名（②学連委員と確実に連絡が取れる者）

調査の具体的な内容については、後日本部からの連絡が届き次第、スケジュールを調整し、各校に連絡する予定である。

以上